

- ◆日程 2016年1月17日(日) 曇り
 ◆メンバー L：河野、山田(日)、日比野、渡辺、山野井、

朝、秦野駅に7時30分集合した、駅には寄木の蠟梅が生けてあり、しばし目を止める。河野さん・山田さん・日比野さん・渡辺さんにお会いし、自己紹介を簡単に済ませる。その後バス停へ向かう、バス停には何人かのグループが並んでいた。ヤビツ峠へ向かうグループが多く、蓑毛へ向かうのは自分たちのグループと数名であった。蓑毛のバス停に着きトイレとストレッチを済ませてから歩き出す。5分ほど歩くと車道から舗装のない道となる。すぐに旧道の大山へ向かう道との分岐となるこの道は女人禁制ということだ。民家と蓑毛茶屋という小屋があった。ここから春岳沢の出会いまで良い雰囲気のであった。この辺りはオダマキが咲くようで、春訪れるとよさそうだったと思った。後続の人に道を譲りながら歩く。何度か眼下に秦野市を見下ろしつつヤビツ峠バス停のある車道に出る。バス停にてトイレと休憩をする。3人ほどしか人はおらずのんびり過ごした。表参道分岐までの登りもゆっくりとしたペースで歩く。途中休憩をする前当たりからヘリコプターの音が聞こえる。北側の藤熊沢のあたりに白いヘリコプターが飛んでいるのが見える。表参道分岐のあたりまで音は聞こえていた。分岐手前で休憩する。風が冷たくなり、富士山の中腹位が見える。頂上まで200メートル登りが残る。この辺りでは人もすれ違ふようになる。頂上につくと下社からのチームと合流する。東側を少し降りたベンチのある広場に場所をとり、焼き肉の準備と熱燗の準備をはじめめる。12時45分頃三峰側からのチームも合流し日比野さんが持参してくださったビールで新年山行の乾杯をする。



この日は私の誕生日で、合わせて乾杯をして頂きとても嬉しかった。山頂で誕生日を迎えるのは初めてでした。昼食後、山頂にて記念撮影をする。ゆっくりと25丁目へ下山を始める。5分もしない内に丹沢の救助ヘリが頂上へ上がるのが見える。から救助隊員も3名ほど登ってきた。変わらずゆっくりとしたペースで下山。下社分岐のあたりは暗くなってきていた。阿夫利神社におまいりする。神社からバス停まで女坂を下る。お寺の間を抜けながら階段を下る。ミツマタの木が蕾をつけはじめていた。バス停までくるとすでにバスが待機していたので乗り込む。伊勢原駅につくと皆さんは飲みに行かれるとのこと。私は、5時近かったので女性3名と電車にのり帰った。

CT：秦野駅 8:05→8:23 蓑毛 8:33~9:00 春岳沢出合 9:15~10:13 ヤビツ峠 10:40
 ~12:05 表参道分岐 12:10~12:25 大山頂上 13:58~14:42 25丁目 15:00 下
 社分岐 15:22 阿夫利神社 15:35~大山ケーブル駅バス停 16:15 着 16:22 発
 →16:45 伊勢原駅着 (記：山野井)